

臨床検査専門科目	臨地実習・セミナー					
		7単位	実験・実習	平成30年度	前期	4年次
臨床検査学科	必修					
科目名	卒業研究 Research on Clinical Laboratory Science					
担当教員	◎増谷弘 山本慶和 臨床講師	戸田好信 畑中徳子	山西八郎 中村彰宏	近藤明 曾山奉教	小松方 学内教員	堀江修 臨床教授
目的	医療者であると共に、科学者としての眼を養い、日常業務の中から疑問点・問題点を見出し、その原因を探求し、解決していくことは重要である。その第一歩として、指導者の方々が見出した日常的な問題点や疑問点を研究テーマとし、その研究テーマに如何にアプローチして、問題点を解決していくのかを指導者との議論と実際の研究を通じて学んでいく。研究成果は学内の研究発表会において口頭で発表し、論文形式でのレポートを作成する（全員分を論文集としてまとめる）。研究成果を求めるものではなく、研究の方法、論文の検索方法、そして結果を導いていくためのノウハウを学ぶことに重きをおく。外部への発表に値する成果が得られたものは積極的に学会および学術誌上で発表を行う。					
目標	文献調査法を習得することによって、研究テーマを含めた学術領域の現状認識ができるようになる。 研究テーマに関する研究を行い、その結果に基づいた研究成果をスライドにまとめ、学内研究発表会で発表できる。 研究テーマに関する研究を行い、論文形式でのレポートを作成できる。					
他科目との関連	臨床検査専門科目全般、臨床研究論セミナーとリンクしてリサーチコースmeetingを行う。					
評価方法		評価の内容				評価の比率
	レポート	卒業研究論文内容				0.2
	記録等	卒業研究中間発表会での発表内容				
	記録等	卒業研究発表会抄録、卒業研究発表会での発表内容				0.4
	その他	研究遂行内容、コースmeetingでの発表、討論内容				0.4
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	臨床検査専門科目および共通専門科目に用いた教科書					
参考資料	担当教員より必要に応じて随時指定					
備考 (受講上注意、事前学習等)	研究指導者および、リサーチコースにてコースリーダーの担当教員に研究について報告し、discussionを行い、連絡を密にすること。					